

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

春期に続いて、近代とは何かについて考察し討議する。
秋期は、卒業研究の中間報告を含みます。

2. 授業の到達目標

- (1)近代の観念を通して現代社会の特性について理解すること。
- (2)現代に通用している政治・社会・文化の諸概念の内容を理解すること。
- (3)英文で論文を読むことが出来る。

3. 成績評価の方法および基準

出席を前提として、ゼミのなかでの発言や発表を平常点とする。最後に、レポートを提出。平常点(40%)、レポート(60%)

4. 教科書・参考文献

教科書

マックス・ヴェーバー 『職業としての学問』 岩波文庫

5. 準備学修の内容

与えられたテキストだけではなく、参考文献に意欲的にあたってください。

6. その他履修上の注意事項

ヨーロッパと日本の近代史に関心をもってください。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------|
| 【第1回】 | 春期の結果を踏まえてのオリエンテーション。 |
| 【第2回】 | テキストの講読、発表、討論① |
| 【第3回】 | テキストの講読、発表、討論② |
| 【第4回】 | テキストの講読、発表、討論③ |
| 【第5回】 | テキストの講読、発表、討論④ |
| 【第6回】 | テキストの講読、発表、討論⑤ |
| 【第7回】 | テキストの講読、発表、討論⑥ |
| 【第8回】 | テキストの講読、発表、討論⑦ |
| 【第9回】 | テキストの講読、発表、討論⑧ |
| 【第10回】 | テキストの講読、発表、討論⑨ |
| 【第11回】 | テキストの講読、発表、討論⑩ |
| 【第12回】 | テキストの講読、発表、討論⑪ |
| 【第13回】 | テキストの講読、発表、討論⑫ |
| 【第14回】 | テキストの講読、発表、討論⑬ |
| 【第15回】 | まとめと課題。 |